麻酔科（必修）

1．到達目標

（1） 一般目標（GIO）

手術麻酔時の全身管理のみならず、術前術後の患者評価や疼痛・鎮静管理などを通して、臨床医に必要な基本的な気道や呼吸、体液循環管理に必要な知識や手技を習得する。

（2） 行動目標（SBOs）

ア 全身麻酔症例を 1 日 1 例以上経験し、麻酔器の始業点検、必要な薬剤準備、電子麻酔記録の入力が正確にできる。

イ Physical Status1-2 の患者に対し、上級医の下麻酔計画を立て、全身麻酔導入、維持、覚醒における全身管理方法を習得する。

ウ 末梢静脈路確保は担当症例のすべてで実施する。

エ バッグマスク換気から気管挿管に至るまで、各々に応じた気道、術中呼吸管理を習得する。

オ 上級医が必要とみなした症例すべてで動脈血採血または観血的動脈圧ラインの確保を 5 例以上経験する。

カ 静脈内投与可能な循環作動薬の薬理学的基礎を復習し、臨床的使用を経験する。

キ 上級医が必要とみなした症例で超音波ガイド下内径静脈穿刺を全期間で 1 例以上経験する。

ク 術後疼痛管理の一つとして末梢静脈内フェンタニル持続投与（デクスメデトミジン持続投与を含む）を習得する。

2．方略（LS）

（1） 外来診療

上級医の麻酔科面談に同席し、患者データの分析や評価を行い、問題点を踏まえて麻酔計画を立てる。

（2） 病棟診療

上級医とともに術後 1 日目以降の術後回診を行い、一般的な術後経過や合併症などを学ぶ機会とする。

（3） 初期救急対応

院内コードブルーなどに備えて、BLS および ACLS の受講が望ましい。また COVID-19 の重症患者の挿管メンバーには加えないこととする。

3．評価（Ev）

全科共通の評価表Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを用いて評価

4．週間スケジュール

	月	火	水	木	金
朝	始業点検／麻酔準備	始業点検／麻酔準備	始業点検／麻酔準備	始業点検／麻酔準備	始業点検／麻酔準備
午前	麻酔管理／面談	麻酔管理／面談	麻酔管理／面談	麻酔管理／面談	麻酔管理／面談
午後	麻酔管理	麻酔管理	麻酔管理	麻酔管理	麻酔管理
夕	術後回診	術後回診	術後回診	術後回診	術後回診